
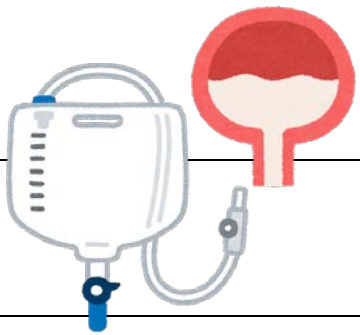
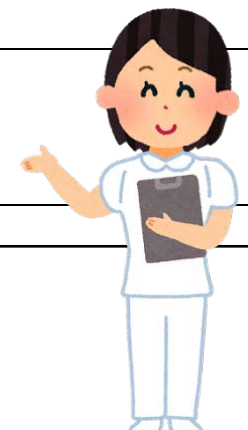
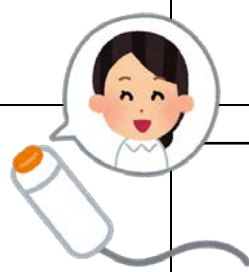



TUR-BT（経尿道的膀胱腫瘍切除術）を受ける患者様へ

様

	入院日 月 日	手術前日 月 日	手術日 手術前 月 日	手術後
目標	手術を理解し、必要な準備が出来る。			合併症が早期に発見され、苦痛を軽減することが出来る。
処置 検査	採血・検尿 心電図 呼吸機能検査 レントゲン 麻酔科受診 (歯科受診) 手術説明 月 日 : ~		7 時頃 浣腸をします。 手術前 スッキングを履いて、眼鏡や入れ歯、指輪などの金属類を外してください。 8 時 30 分の手術の場合 8 時 20 分 4 階の手術室へ向かいます。 時間未定の手術の場合 手術前に点滴の針を入れます。 手術時間が決まれば、4 階の手術室へ向かいます。	<体の状態> 酸素のマスク、心電図、点滴、尿道の管（尿道カテーテル）、フットポンプが付きます。 尿道カテーテルから水を流し、膀胱内を洗います。 3~4 時間毎に体温と血圧を測ります。 8 時間毎に尿と排液量を測定します。 
点滴 内服		寝る前に下剤（センノシド）の内服があります。	7 時まで、麻酔科の指示が出たお薬を少量の水で内服してください。 時間未定の手術の場合、手術前に点滴をします。	点滴が続きます。 抗生剤の点滴があります。
活動	制限はありません。		—————→	ベッド上安静です。 横向きは出来ますが、起き上がりは出来ません。
食事	制限はありません。	夕食以降は食べることが出来ません。 24 時まで飲水可能です。	0 時以降飲んだり出来ません。	食べることは出来ません。 脊椎麻酔の場合 手術後 4 時間を経過すれば、飲水が出来ます。
清潔	制限はありません。	シャワーに入ってください。		うがいの希望があれば、お手伝いします。
説明	治療日程や、術前の必要物品、術後の安静について説明します。		ご家族は病室かデイルームでお待ち下さい。 それ以外の場所で待機する場合は、連絡先を看護師に教えてください。 貴重品はご家族に預けてください。	ご家族の方が夜間付き添いをされる場合、貸出寝具を用意します。 尿意が強い、お腹が張る症状があれば、すぐにお知らせください。

TUR-BT（経尿道的膀胱腫瘍切除術）を受ける患者様へ

	術後1日目 月 日	手術2日目 月 日	手術3日目以降～退院 月 日
目標	手術後合併症なく過ごすことが出来る。		
処置 検査	朝 心電図を外します。 歩行出来れば、フットポンプやストッキングも外します。 医師の許可があれば、灌流が終わります。	医師の許可があれば、尿道カテーテルが抜けます。 熱が無ければ点滴の針を抜きます。 	身体の状態や排尿状態をみて、問題が無ければ退院となります。
点滴 内服	点滴は11時頃に一旦終わります。 医師の指示があれば、内服を再開します。		
活動	朝から起き上がり、歩行が出来ます。 最初は看護師と共に行います。 その後、制限はありません。 お腹に力かける動作は避けましょう。 		
食事	朝から食事が出来ます。 特に制限はありません。 		
清潔	朝 体拭きを行い、服を着替える介助を行います。	シャワーに入れます。	入浴が出来ます。
説明	傷口の治りやお腹の動きをよくするため、早期に活動出来ることを目指します。 体調に考慮しながら体を動かしていきます。	水分は1000～1500ml程度摂取するようにしましょう。	